

町政を問う

動きだした地方創生？



子育て支援充実（あさひ保育所）

地方創生と中山間地域振興

渡部 地方創生について、12月定例会で答弁があり、町長の考えは変わらないか。

町長 考えは変わりませぬ。

渡部 伯耆町の重点施策を説明するなか、1年間は家庭で子育てができる



渡部 勇

子育て重点施策は

町長 子育て休業中の補償を手厚く

よくに休業中の補償を手厚くし、乳児を保育所に預けず、家庭で保育する保護者に手当を給付する施策も行いたいとあったが、複数年の考えはないか。

町長 総合戦略は基本的に5年間事業を続ける。

渡部 若者の定住や少子化対策につながる婚活事業をされる予定だが、今後の展開は。

町長 予算が決ったので、予算内で来年度早々に公募したいと考えている。

渡部 各地域での非高齢者（次世代）の人数を調査し、必要な事業・支援をすべきでは。

町長 集落で多くの方が参加されてプラン作りをされ、町はそれを応援したい。

渡部 中山間地域におい

て、これまで以上に農家所得が増える施策・事業が必要では。

町長 農業は大変難しい分野ではあるが26年度から農業者改良普及員に来てもらい頑張っていたらいい。

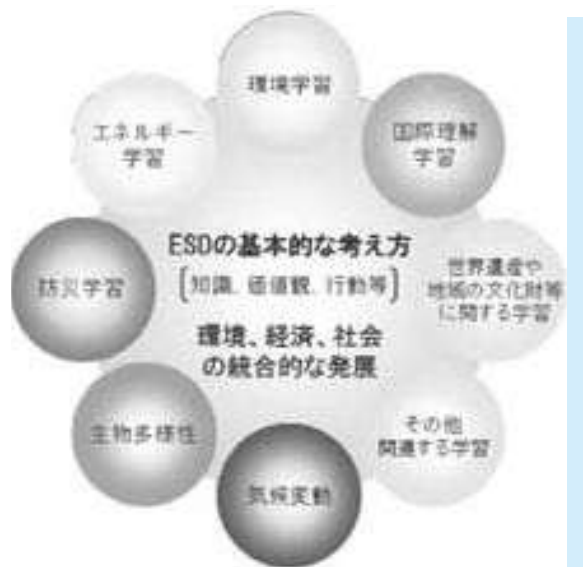
昨年11月に、岡山市・名古屋市でESDに関するユネスコ会議が開催された

渡部 ESD教育とは。

教育長 将来にわたり持続可能な社会づくりの担い手を育む教育である。

渡部 基本的な考え方（知識・価値観・行動等）の学習とは。

教育長 人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育み、社会との関連性、自然環境



ESD教育

との関連性を認識し、「かわり」「つながり」を尊重できる個人を育むことである。

渡部 伯耆町の小・中学校での各教科への取り組みは。

教育長 教科書指導要領に沿って取り組みをして